

事業報告書

(令和3年4月1日から令和4年3月31日まで)

第1 総務状況

1 重要な庶務事項

年 月 日	事 項
令和3年5月12日	監事監査実施（決算監査）
令和3年5月19日	第1回 理事会への報告（書面） 報告事項1 令和3年度種苗生産事業の状況について 報告事項2 関与団体の適正化方針に基づく現地調査の実施結果について
令和3年5月27日	第1回 理事会（決議の省略） 提案事項1 令和2年度事業報告及び収支決算について 提案事項2 令和3年度事業計画及び収支予算の補正について 提案事項3 令和3年度会費の賦課について 提案事項4 令和3年度借入金の最高限度について 提案事項5 令和3年度通常総会へ提出する役員の候補者名簿について 提案事項6 栽培漁業基金運営委員の選任について 提案事項7 役員の選任に関する基準の改定について 提案事項8 特定資産の運用について 提案事項9 役員賠償責任保険の加入について 提案事項10 令和3年度通常総会の開催及び提出議案について
令和3年6月16日	通常総会開催 報告事項 報告事項1 令和2年度事業報告の件 報告事項2 令和3年度事業計画及び収支予算の報告の件 議 案 議案第1号 令和2年度計算書類等（貸借対照表、正味財産増減計算書及び財産目録）の承認の件 議案第2号 令和3年度会費の賦課額の承認の件 議案第3号 役員の報酬額の承認の件 議案第4号 役員選任の件
令和3年6月16日	役付理事互選理事会（決議の省略） 提案事項1 代表理事会長、代表理事副会長、副会長及び代表理事専務の選定について 提案事項2 役員報酬について
令和3年8月23日	臨時理事会（決議の省略） 提案事項1 令和3年度臨時総会に提出する役員の候補者名簿について 提案事項2 栽培漁業基金運営委員の選任について 提案事項3 令和3年度臨時総会の開催及び提出議案について
令和3年9月14日	臨時総会開催 議 案 議案第1号 理事の補欠選任の件

年 月 日	事 項
令和3年10月21日	第1回 栽培漁業基金運営委員会開催 報告事項 報告事項1 令和3年度種苗生産事業の状況について 報告事項2 栽培漁業基金運用益の推移について 議 案 議案第1号 委員長及び副委員長の互選について 議案第2号 栽培漁業基金の運用について
令和3年10月21日	第2回 理事会開催 報告事項 事業に係る代表理事の職務執行状況について 報告事項1 令和3年度種苗生産事業の状況について 報告事項2 栽培漁業基金運用益の推移について 報告事項3 中間業務報告について 議 案 議案第1号 令和3年度補正予算について 議案第2号 栽培漁業基金の運用について 議案第3号 諸規程の変更等について 議案第4号 役員賠償責任保険の加入について
令和4年3月14日	第2回 栽培漁業基金運営委員会への報告（書面） 報告事項 大型マナマコ種苗生産について
令和4年3月14日	第3回 理事会への報告（書面） 報告事項1 大型マナマコ種苗生産について 報告事項2 中期経営計画及び次期中期経営計画の策定について
令和4年3月28日	第2回 栽培漁業基金運営委員会（決議の省略） 提案事項1 令和3年度栽培漁業推進事業及び振興事業報告について 提案事項2 放流効果実証事業業務実施計画について 提案事項3 栽培漁業基金の運用について 提案事項4 令和4年度栽培漁業推進事業及び振興事業計画について
令和4年3月28日	第3回 理事会（決議の省略） 提案事項1 令和3年度事業計画及び補正予算について 提案事項2 放流効果実証事業業務実施計画について 提案事項3 役員報酬について 提案事項4 令和4年度事業計画（運営計画）及び収支予算について 提案事項5 特定資産の取崩・積立について 提案事項6 諸規程の変更について

2 会員の状況

区 分		前年度末現在	本年度増加	本年度減少	本年度末現在
正会員	漁業協同組合	71			71
	市町村	77			77
	漁協系統団体	5			5
	合計	153	0	0	153
賛助会員		11			11

3 役員の就任状況

区 分		前年度末現在	本年度就任	本年度辞任・退任	本年度末現在
会 長	理 事	1			1
副 会 長	理 事	3	1	1	3
専 務	理 事	1			1
理 事		14	2	2	14
合 計		19	3	3	19
監 事		2			2

※本年度就任及び辞任・退任数に重任は含まれていません。

4 職員の異動状況

区 分	前年度末 現 在	本年度 増 加	本年度 減 少	本年度末現在		
				男	女	合計
参 事	1	1	1	1		1
管 理 部	4			1	3	4
栽 培 推 進 部	12	2	1	13		13
調 査 事 業 本 部	19			16	3	19
支 援 助 成 事 業 室	1		1			
合 計	37	3	3	31	6	37

5 賛助会員（順不同）

株式会社ゼニライトブイ
 株式会社ドーコン
 株式会社西村組
 小針土建株式会社
 萌州建設株式会社
 真壁建設株式会社
 北辰建設コンサルタント株式会社
 一般社団法人北海道水産土木協会
 北海道電力株式会社
 株式会社アルファ水工コンサルタンツ
 株式会社福田水文センター

第2 事業実施状況

1 栽培漁業指導事業

(1) 講座・セミナー・育成等事業（研修指導事業）

栽培漁業の技術的課題に関する研修を目的とした「育てる漁業研究会」は、新型コロナウイルスの感染拡大から、講演者のみ札幌市に参集し、令和4年1月14日にウェブ開催（Zoom 使用）した（テーマ「マナマコをめぐる現状と持続的利用に向けて」）。参加件数は、96件であった。

(2) 調査研究・情報提供等事業

① 広報誌「育てる漁業」の発行（広報事業）

栽培漁業に関する先進的な取組み、試験研究、地域の活動や人物の紹介等を掲載した広報誌「育てる漁業」を年4回発行し、約450機関に配布した。

② 北海道沿岸漁場海況速報事業（広報事業）

栽培漁業推進上の基礎資料とするため、道内の沿岸漁場45か所において毎日観測している水温を旬ごとにまとめ、過去10年間の平均水温と対比して速報した。

また、それらを取りまとめた結果を「北海道漁場海況観測取りまとめ」として関係機関に配布したほか、ホームページに公開した。このほか、はこだて未来大学と共同で、全道6地区から水温観測データをユビキタスシステムによりリアルタイムに収集し、ホームページで公開した。

③ 種苗生産事業実績報告（広報事業）

ヒラメ、マツカワ、ニシン、エゾアワビ、マナマコ等の種苗生産事業について、令和2年度事業実績報告書に取りまとめ、概要版をホームページに掲載した。

④ 調査研究事業

i) 種苗生産技術等開発試験調査（技術開発試験調査事業）

伊達事業所において、閉鎖循環システムを用いた冷却海水によるホッケの種苗生産試験に取り組んだ。また、熊石事業所において、シジミ種苗生産の量産化試験に取り組んだ。

ii) 共同研究などの取組み（調査研究事業）

栽培漁業の推進に資するため、広範なテーマから、地域の活動団体、大学、研究機関と共同研究を実施した。エゾアワビ増殖場の研究や、本年度からヒラメアクアレオウイルス感染症などの魚病に関する研究を開始した。

2 栽培漁業推進事業

(1) ヒラメ種苗生産事業

① 事業の概要

生産、放流事業の見直し計画に従い、羽幌事業所において種苗生産、中間育成を行った種苗 1,165 千尾を、日本海北部及び南部海域に放流した。本年度は、日本海北部海域向け種苗でヒラメアクアレオウイルス感染症が発症したため全数を廃棄し、先に採苗していた日本海南部海域向け種苗の余剰分で補填した。日本海北部海域への放流は計画尾数の 80%にとどまったが、平均全長 98mm と大型となった。日本海南部海域への放流は、計画尾数の 97%であった。

② 種苗生産・放流実績

	(全長 30 mm種苗生産)	(中間育成)	(全長 50 mm種苗放流)
羽幌事業所	南部海域 1,170 千尾	┌──────────┐ └──────────┘	637 千尾
	北部海域 1,888 千尾 (廃棄)		528 千尾

③ 地区協議会別放流数

(単位：千尾)

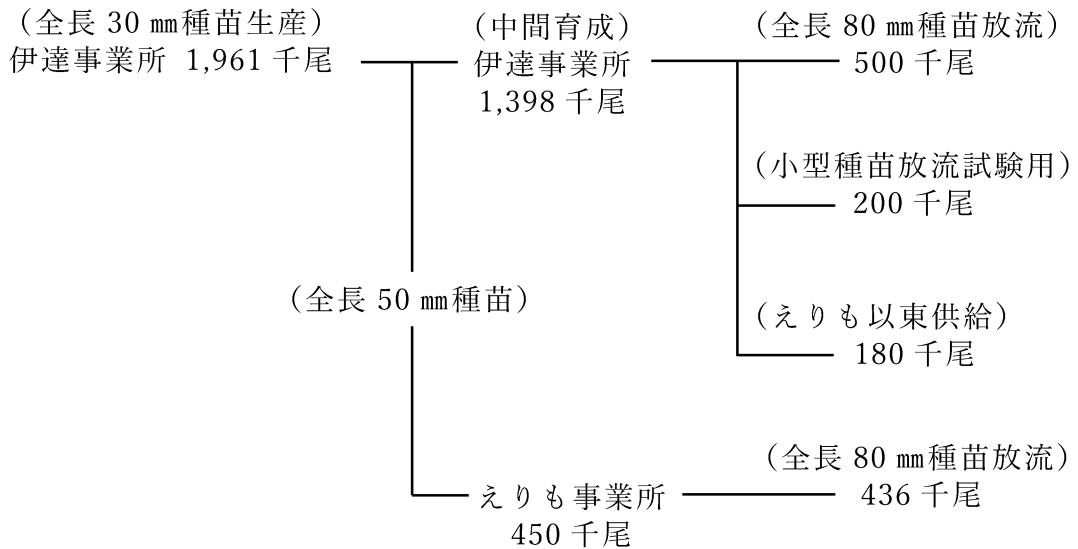
区 分	地区協議会	放流尾数	放流箇所数
日本海北部 海域	宗 谷	139	4
	留 萌	192	8
	石狩・後志北部	197	11
	小 計	528	23
日本海南部 海域	後 志 南 部	222	4
	檜 山	210	5
	津 軽 海 峡	205	9
	小 計	637	18
合 計		1,165	41

(2) マツカワ種苗生産事業

① 事業の概要

伊達事業所において、全長 30 mm種苗を 1,961 千尾生産し、伊達事業所で 1,398 千尾、えりも事業所で 450 千尾の中間育成を行い、両事業所合わせて全長 80 mm種苗 936 千尾をえりも以西海域に放流した。また、栽培水産試験場と連携し、小型種苗放流試験として 50 mm種苗 200 千尾を胆振太平洋海域に放流した。さらに、えりも以東海域に全長 50 mm種苗 100 千尾、全長 80 mm種苗 80 千尾を供給した。

② 種苗生産・放流実績



③ 地区協議会別放流数（えりも以西海域）

（単位：千尾）

区 分	地区協議会	尾 数	放流箇所数
伊達事業所	渡島東部海域栽培漁業協議会	50	3
	噴火湾渡島海域漁業振興対策協議会	175	9
	噴火湾胆振海区漁業振興推進協議会	125	5
	胆振太平洋海域漁業振興協議会	150	4
	胆振太平洋海域漁業振興協議会 (小型種苗放流試験用 50mm種苗)	200	2
えりも事業所	日高管内栽培漁業振興協議会	436	16
合 計		1,136	39

④ 地区協議会別供給数（えりも以東海域）

（単位：千尾）

区 分	供 給 先	尾 数		備 考
		50mm	80mm	
伊達事業所	根室管内栽培漁業推進協議会	50	—	中間育成種苗
	十勝管内栽培漁業推進協議会	50	—	
	釧路管内栽培漁業推進協議会	—	80	直接放流
合 計		100	80	

3 エゾアワビ種苗生産事業

会員等からの要望により、熊石事業所において、令和2年産と令和3年産の種苗の育成を行い、殻長20～30mm種苗885千個を生産し、要望先に供給した。

区 分	20mm	25mm	30mm	計
令和2年産	—	40	164	204
令和3年産	50	386	245	681
合 計	50	426	409	885

4 ニシン種苗生産事業

(1) 日本海ニシン種苗生産事業

「日本海北部ニシン栽培漁業推進委員会」の要望により、羽幌事業所において全長60mmの種苗2,000千尾を生産し、宗谷、留萌、石狩、後志北部海域に供給した。なお、このうち留萌放流分の450千尾については、留萌産親魚を用いて種苗生産した。

(2) 後志南部ニシン種苗生産事業

「後志南部地域ニシン資源対策協議会」の要望により、瀬棚事業所において全長60mmの種苗400千尾を生産し、同協議会に供給した。

(3) 檜山ニシン種苗生産事業

「檜山管内水産振興対策協議会」の要望により、瀬棚事業所において全長60mmの種苗1,000千尾を生産し、同協議会に供給した。

区 分	供 給 先	尾 数
羽幌事業所	日本海北部ニシン栽培漁業推進委員会	2,000
瀬棚事業所	後志南部地域ニシン資源対策協議会	400
	檜山管内水産振興対策協議会	1,000

5 マナマコ種苗生産事業

会員等からの要望により、熊石事業所及び瀬棚事業所において、平均全長20mmの種苗2,064千個を生産し、要望先に供給した。

区 分	供給箇所数	個 数
熊石事業所	14	930
瀬棚事業所	18	1,134
合 計	32	2,064

6 栽培漁業振興事業（種苗生産等支援助成事業）

地域の協議会等が実施する種苗生産、中間育成、放流等の事業に対して、振興基金運用益から助成した。

事業実績

（単位：千円）

事業主体	対象魚種	助成承認金額	助成金額
小樽市漁業協同組合	マナマコ	560	251
島牧漁業協同組合	マゾイ	3,104	1,552
津軽海峡地域水産人工種苗育成供給連絡協議会	クロソイ	5,482	2,738
砂原漁業協同組合青年部	マナマコ	1,105	552
ひだか漁業協同組合	ハタハタ クロソイ	4,691	2,328
浦河町栽培漁業研究会	エゾアワビ	553	276
日高中央漁業協同組合	マナマコ	1,954	970
えりも町栽培漁業振興協議会	マガレイ ハタハタ	621 5,101	310 2,550
えりも漁業協同組合	マナマコ	240	120
十勝管内栽培漁業推進協議会	マツカワ	6,266	3,652
大津漁業協同組合	クロソイ	1,322	661
根室漁業協同組合	マナマコ	70	35
根室市	ハナサキガニ ホッカイエビ	1,665	832
根室管内栽培漁業推進協議会	マツカワ	4,410	2,158
根室管内ニシン種苗生産運営委員会	ニシン	20,140	8,991
野付漁業協同組合	マナマコ	692	345
羅臼漁業協同組合	マガレイ マナマコ	1,132 1,240	564 588
斜里第一漁業協同組合	マナマコ	417	196
網走漁業協同組合	ホッキガイ	2,047	1,016
常呂漁業協同組合	マナマコ	558	279
沙留漁業協同組合	マナマコ	802	中止
雄武漁業協同組合	マナマコ	3,675	1,837
頓別漁業協同組合	マナマコ	2,035	1,017
宗谷漁業協同組合	マナマコ	3,007	1,381
北るもい漁業協同組合	マナマコ ハタハタ	426 512	200 中止
新星マリン漁業協同組合	マナマコ	688	340
紋別漁業協同組合	マナマコ	538	269
合計 27 団体	11魚種	75,053	36,008

7 水産多面的機能発揮対策事業

藻場や干潟の保全を中心とした環境・生態系の維持回復や漁村の活性化、海の安全確保に関する漁業者等が行う活動を支援するため、地域協議会が事業主体として実施する事業に必要な経費を助成した。

区分	事業実績		(単位：千円)
	助成件数	助成額	協議会運営費
環境・生態系保全及び 海の安全確保	102 件	369,555	14,546
環境・生態系保全緊急対策事業 (北海道赤潮対策緊急支援事業)	7 件	144,787	1

8 調査事業

(1) 令和3年度の当初事業計画に対する受託実績 (単位：円)

受託先	受託計画		受託実績	
	件数	金額	件数	金額
国（開発建設部等）	12	405,476,000	13	454,245,000
道（建設管理部等）	14	190,638,000	14	190,685,000
公社会員	6	8,189,000	8	9,927,500
その他（一般企業等）	6	25,697,000	11	47,143,800
合計	38	630,000,000	46	702,001,300

(2) 受託実績の概況

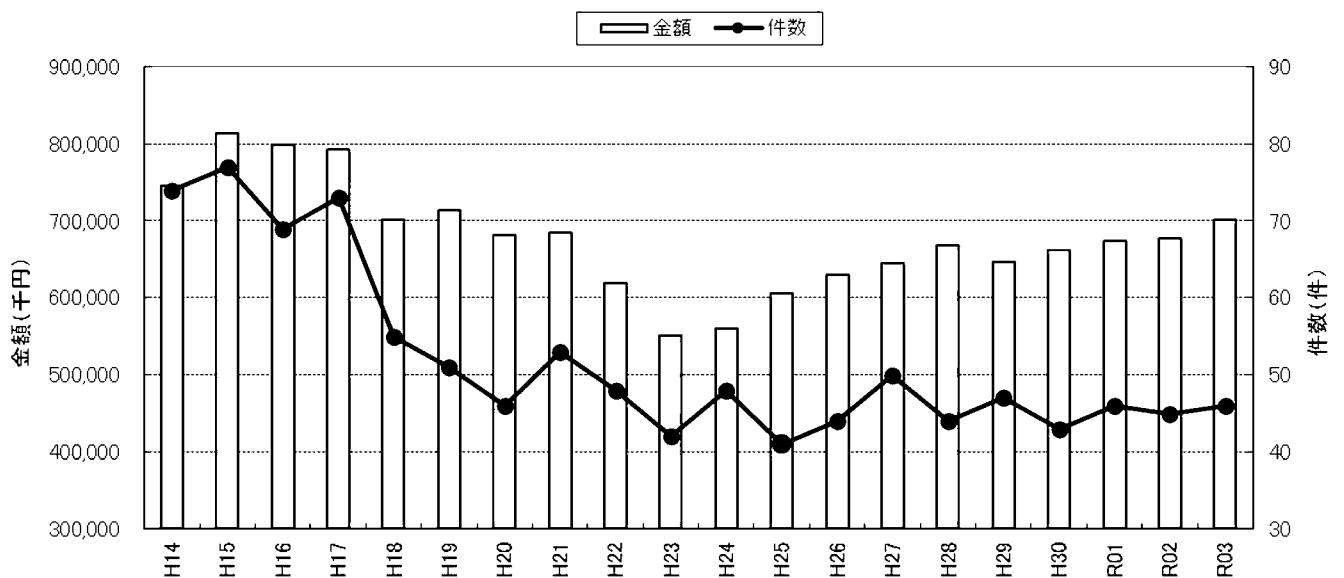
全体では、受託計画の件数38件、金額630,000,000円に対して、受託実績は、件数で46件、金額で702,001,300円となり、件数については121.1%、金額については111.4%となった。

受託金額について受託先別に見ていくと、計画に対して国は112.0%、道は100.0%、公社会員は121.2%、その他（一般企業等）は183.5%であった。

(3) 受託実績の推移

平成14年度以降20か年の受託実績の推移をみると、平成15年度の件数77件、金額約8億1千万円をピークに減少傾向を示していたが、金額については平成23年度を底としてやや増加傾向にある。

令和3年度については、前年度からみて、件数では1件増加し、金額では約2千5百万円上回っている。



受託実績の推移（平成14年度以降）